

令和 5 年 度

幼稚園教育自己診断票

東金市立嶺南幼稚園

※各項目の評価については、A=4 B=3 C=2 D=1として合計して平均値を出したものを示してあります。

内 容				評価平均値
園 の 組 織 と 運 営	教 育 目 標	1	・東金市の教育指導目標『生きる力をそなえた幼児の育成』から教育目標を立てましたが、幼児の実態に合ったもので、具体的に実践しやすいものでしたか。	3. 2
	経 営	1	・園務分掌の分担・割り当ては、職員それぞれに適切でしたか。	3. 5
		2	・分担された分掌は、適切に処理しましたか。	3. 2
		3	・学年運営は円滑に行いましたか。	3. 3
		4	・幼児の実態に合った学級経営をしましたか。	3. 0
		5	・職員会議では、自由に意見が言えましたか。	4. 0
		6	・職員の意見は、園運営に反映されていますか。	4. 0
		7	・報告・連絡・相談がしやすい風通しの良い職場ですか。	3. 7
	研修・研究	1	・園内研修は適切で、職員の共通理解のもと研究が推進されましたか。	3. 5
		2	・研修や研究の成果が日常の保育実践に生かされていますか。	3. 2
		3	・研究会・研修会等に参加し、自己研鑽に努めましたか。	3. 2
	反省点 一人一人の育ちを考慮したうえで保育に努めてきたが、子どもの実態と援助がすれ違ってしまっていた。 ・研究会等に自ら進んで参加する事ができなかった。 ・初めて担当する分掌の理解や責任感が不足し、期限に間に合わず迷惑をかけてしまった。 ・細かな面で、うまく共通理解をしきれなかったことがあった。		改善案 ・長い目で子どもの育ちを考え、保育を進めていく。 ・参加する研修だけでなく、インターネット等も利用し、保育に必要な研究を自らして、保育に活かしていく。 ・他の職員に相談したり情報共有したりして進めていく。わからないことはすぐに確認し対応していく。 ・声に出し、確認をしっかりと行う。	

内 容				評価平均値
指導の重点	教育計画	1	年間指導計画は、幼児の実態や地域性、教育要領の改訂の重点を考慮して作成しましたか。	3. 2
		2	週日案は、提出期日を守り見通しをもって作成することができましたか。	4. 0
		3	園行事等の計画とその運営は適切でしたか。	3. 3
			行事名 評価平均値 行事名 評価平均値	
			・始業式・終業式 3. 7 ・入園式・卒園式 3. 7	
			・誕生会 3. 7 ・園外保育 3. 7	
			・お楽しみ会 3. 7 ・もちつき会	
			・運動会 3. 7 ・生活発表会 3. 7	
			・フリー参観 3. 7 ・給食参観	
			3. 7 ・避難訓練 3. 5	
	内容・方法	1	・年間指導計画・週日案にもとづいて保育できましたか。	3. 3
		2	・幼児の興味・関心・意欲を喚起した保育活動の工夫・改善ができましたか。	3. 2
		3	・一人一人の発達に応じた課題に対して、教師の配慮や指導が適切にできましたか。	3. 2
		4	・日常の保育において、幼児が自信や意欲を高めるような援助をしましたか。	3. 5
		5	・発達段階に応じた基本的な生活習慣を身に付けさせる指導ができましたか。	3. 5
		6	・日々の保育の記録を取り、次の指導計画に生かしていますか。	3. 0
		7	・特別に支援を必要とする幼児に適切な支援をしていますか。	3. 2
	環 境	1	・用具や材料は、ねらいや活動内容に即して準備し配置していますか。	3. 3
		2	・他学級との連携を保ちながら、保育の場を設定していますか。	3. 7
		3	・幼児の活動に合わせた環境を工夫していますか。	3. 0
		4	・幼児が安心して生活できる人間関係づくりに努めましたか。	3. 5
	反省点		改善案	
	・園行事では様々な場合を想定し、視野を広く持って取り組むべきだと感じた。 ・子どもの姿を加味した上で計画を立ててきたが、特別に支援を要する子への対応は適切だったか疑問が残ることがあった。 ・一人一人に応じた援助や指導を心がけたが、もっとより良い関わり方もあったのではと子どもの姿から反省することもあった。 ・保育内容や環境構成について見直すところや改善するところが多くあった。 ・クラスの現状に合わせた援助ができるよう心がけた。		・他の職員と密に連携を図りながら進めていく。 ・意見や助言を関係機関からもらいながら、支援計画を再度立てていく。 ・試行錯誤する中で子どもの姿をしっかりと捉え、適切な援助ができているか常に保育を振り返り、翌日に活かせるようにする。 ・指導や助言をしっかりと受け止め、次の保育に活かしていく。 ・子どもの姿に合わせた援助ができるよう、実態把握に努める。	

内 容			評価平均値	
安 全	1	・危機管理について、意識の向上に努めていますか。	3. 5	
	2	・施設設備は、日常的に点検や管理が行われていますか。	3. 7	
	3	・室内の安全、採光、換気、保温、整理整頓などに配慮していますか。	3. 7	
	4	・事故や問題が起きた場合、上司へ報告し保護者への説明や対応は敏速かつ的確に行っていますか。	3. 7	
家 庭 や 地 域 と の 連 携	保護者との連携	1	・保護者とコミュニケーションを積極的にとり、保育に生かしていますか。	3. 5
		2	・家庭への連絡や降園時の連絡をきめ細かく行っていますか。	3. 2
	地域との交流	1	・機会をとらえ、地域の人々に幼稚園に親しんでもらえるように工夫していますか。	3. 0
		2	・地域の施設や自然などを保育に取り入れようとしていますか。	3. 0
	子育て支援	1	・幼稚園のふれあい広場は、計画や内容を吟味し工夫しながら実施していますか。	3. 7
		2	・預かり保育の幼児の健康状態や連絡事項などについて講師と密に連絡を取り合っていますか。	3. 7
反省点 ・登降園時を利用して保護者と連絡を取り合うよう心掛けたが、改めて伝えていくことの難しさを感じた。 ・危機管理への日常的な意識の向上がもっとできたらよかった。 ・家庭への連絡を忘れてしまい、電話や後日対応になってしまうことがあった。 ・地域の方々との交流も復活し、互いに楽しむことができた。		改善案 ・積極的にコミュニケーションを取るようにし、伝え方に留意する。 ・状況に応じてどう動いていくか、訓練だけでなく念頭に入れて過ごし、職員間で情報共有しながら、様々なシチュエーションでのイメージを持てるようにする。 ・よく確認をし対応していく。 ・散歩などをもう少し取り入れ、自然を感じられるようにできればと思う。		

